

自治体向け “ ブランド推進者育成研修 ”
「博報堂ブランディングスクール(HBS)」

2005年度講座・参加自治体の募集を開始

博報堂は、自治体向けの “ ブランドづくり推進者育成研修 ” として、「博報堂ブランディングスクール(HBS)」を開発し、全国の自治体にサービスをご提供しております。

この度、2005年度講座のプログラムの募集概要が決定し、募集を開始しましたので、お知らせいたします。

募集概要

実施時期 : 2005年10月3日(月) - 31日(月) / 4週間

場所 : 博報堂本社(東京都港区)

実施最少人数 : 9名(2 - 3自治体以上の参加をもって開校とします。)

1 自治体最低参加者数

: 3名単位での参加が基本となります。

(中堅職員・異なる部/課からの横断的な参加が望ましい。同地域のブランディング検討チームであれば複数組織からの参加も可。例: 「自治体職員と地元」Aの連合」など)

費用 : 1自治体(3名参加)で 1,050,000円(税込) ~

参加者が1名増える毎に350,000円(税込み)を申し受けます。

「博報堂ブランディングスクール(HBS)」カリキュラム構成

第1フェイズ ブランドに関する知識の習得(基礎編)

第2フェイズ ブランドに関する知識の習得(応用編)

第3フェイズ ブランド構築の具体化スキルの習得

第4フェイズ 模擬実習(プランニング~プレゼンテーション)

「博報堂ブランディングスクール(HBS)」について

日本の人口は2006年にピークを迎え、いわゆる「人口減少社会」が到来するといわれています。自治体にとっては、基礎となる住民の絶対数が減っていくというかつてない状況に直面することになります。また、三位一体の改革の推進で、地域の自立が叫ばれ、いよいよ地域間競争が激化する中、“人々に選んでいただく「地域」の確立＝地域ブランディング”へのニーズは益々増加しています。

博報堂の自治体・地域のブランディング活動サポートプログラム「地ブランド™PRO」は、サービス提供を開始してこの4月で2年になります。数々の業務を通じ、成功ブランドづくりのキーファクターとして、「人材」とその「育成」が課題であると考え、03年春より「博報堂ブランディングスクール(HBS)」を開校してまいりました。

博報堂ブランディングスクールは、「研修に参加する自治体職員を、その自治体(地域)ブランドづくりの中心推進者に育てる」ことを主眼として“ブランド論の基礎から具体的な戦略・実施案策定まで”を、実習を多用した実践的なカリキュラムで体感できるよう構成し、短期の集合研修としてプログラム化しているものです。

これまで、プレ講座も含め計4回開校され、延べ5自治体、合計29名の卒業生が、全国の地方行政の現場でブランドづくりの中心推進者として御活躍されています。

博報堂は、今後も「博報堂ブランディングスクール(HBS)」を通じ、地域におけるブランドづくりの推進者を積極的に育成し、その地域ならではの価値を明確に全国にアピールできる地域ブランドづくり、活力ある地域づくりに貢献していきたいと考えます。

この件に関するお問い合わせは

博報堂	広報室	宮川・西村	03-5446-6161
	MD戦略室	木下・渡邊	03-5446-4393